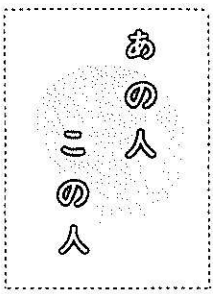


局の目的である

日々これ奉仕、これこそ老人に課せられた任務である。

かくすることによって、万人から親しまれる老人、尊敬される老人、信頼される老人になる。

これが、ほんとに、理想の老人生き甲斐のある老人だといえよう。



あの人

この人

きょうは、おとしよりの杖つくりを生きがいに市内だけでも、百数十本をプレゼントしている。杖つくりのおじさん、北村美義さん(七八)をたずねて、杖つくりの秘伝を聞いてみました。

「酒もタバコもやらんきに、道楽ですらあ」作業の手を休めて、そういって笑われます。

「原木は、おもにツバキ。まず皮をはいて荒いペーパーでこすり、その次に細めのペーパーですります。地がきれいになったところで、なわで十分こすります。そうするとペーパーの跡がなくなり、美しいツヤがでてきます。」

敬老の日

9月15日

敬老の日
おとしよりの日
おとしよりの日
おとしよりの日

杖つくり生きがい

北村美義(水田)

「こしらえるのが楽しみです。あ。ハッハハハ」と気持のよい笑いのなかにも心あたらない

人間味があふれています。年をとっても、生きがいのある幾分なりともわれわれ老人がたよ

いとも簡単な作業のように、たんとした口調で語ってくれました。しかし、つややかな下地を

らしのおとしよりや寝たきりの人たちに、ホットニュースを知らせたり、お互いに励ましあっていることと、愛の「声運動」をおこしています。

おとしよりを孤独感から解放するために、こうした老人クラブでの話し合いや家庭での家族との対話、市民ひとりひとりの敬老の心など、外からの励ましもありましょう。また、おとしより自身、

心を打ちこんでやることのできる仕事や趣味などに生きがいをみつけるなど、おとしより自身の心のもち方にもあるようです。

りになれることをしたいと思っていた矢先のこと、土曜日で、まだ若い五十歳ぐらいの人が、ありあわせの竹の杖をついておられたのを見て、少しもお役にたつこ

会に、礼状をいただいたり、直接おあいしたりするのが、励ましになっていくといわれます。

で大助かりです。西岡みつ(東崎)▼あなたさまのようなお心がけの方がおいでになりますことは、ほんとに私どものほこりと存じます。



ペーパーでこする一手一手に神経を集中して…(北村さんの自宅)

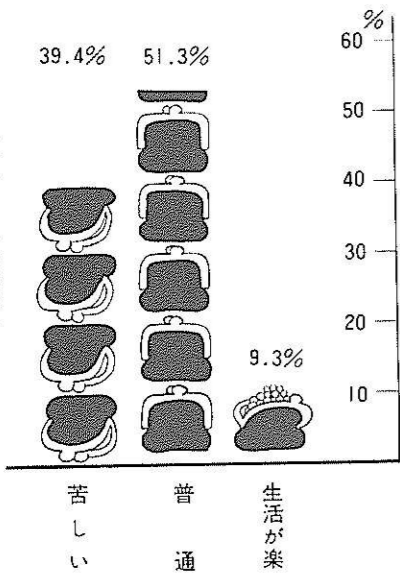
とができれば……と思っ始めてのが動機だそうです。今では、杖つくりが唯一の楽しみにもなり、杖のプレゼントを機

喜んでいます。田所繁(後免)▼杖がほしいと思っっていましたが大変具合がよろしく、おかげさ

か、くふうにくふうをこらしている姿は、ほんとうに若々しく、毎日が楽しくてならないようにしたい。



★高齢者世帯の生活程度



昭和44年、高知県調べ

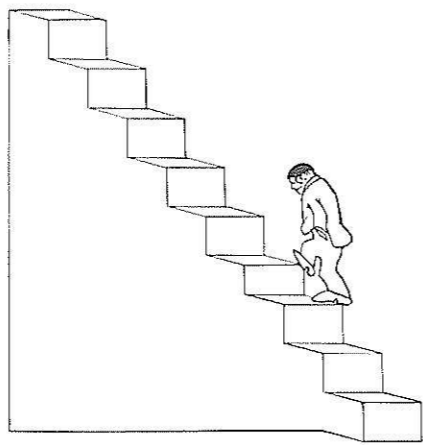
九月十五日は敬老の日。この日を中心に市内の各地で敬老会が開かれます。
ながい間、社会につくしてきたおとしよりを敬い、長寿を祝うとともに、私たちがひとりひとりが、おとしよりのしあわせを考え、これにふさわしい運動をすすめていきたいものです。
おとしよりの問題は、いまや大きな社会問題となっています。これは、財産の均等相続、寿命の伸び、家族構造の変化と社会保障のズレなどに加えて、物価、住宅、公害、交通問題など、深刻な問題を生みだし、おとしよりにとってますます住みにくい社会環境だと

幸福

いえます。
日本人の平均寿命(昭和46年厚生省調べ)は、男子七〇、一七歳、女子七五、五八歳。これは、男子七一、八五歳、女子七六、五四歳のスエーデンのほか、オランダ、アイスランド、ノルウェー、デンマークなど社会福祉の充実した北欧諸国について、世界第六番目の長寿国となったわけです。
しかし、人間のしあわせは、寿命が伸びたということだけでなく、長生きしてしあわせか、どうかではないでしょうか。
おとしよりを悲惨にみちびくものには、貧困、病氣、孤独などが考えられます。
そこで、ここでは統計的な資料をもとに、老人福祉を考えてみることにしました。

老後の生活

不安を感じている 37%



国民生活の世論調査、昭和47年、総理府調べ

貧困

女子は二十三年間(夫より三歳年下とみたとき)は、ほとんど無収入で生活しなければならぬことになるわけです。
国民生活の世論調査(昭和47年総理府調べ)でも、老後の生活について、「不安を感じている」は三七割と、十年前に比べおよそ一〇割増え、不安感がさらに強まっています。不安感を訴える者は、四十五歳代で四〇割を占め、サラリーマン世帯に多いのが特徴です。こうしたことを反映して、国では生産第一主義から福祉、生活優先へと大きな転換がせまられています。

病氣

おとしよりのしあわせにとって



市民のひろば



吉川類次翁が泣いている。野田口で

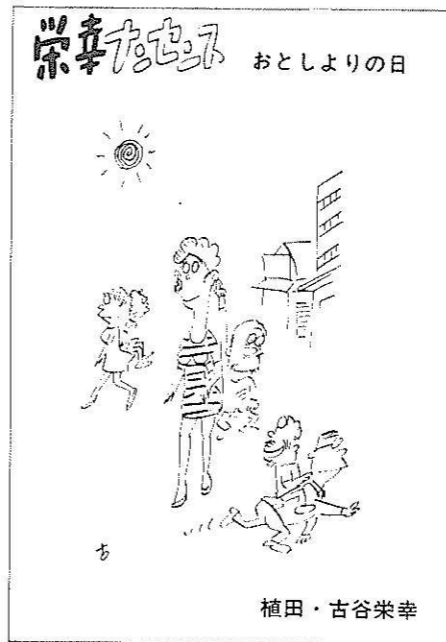
うちのおじいちゃん

うちのおばあちゃん

浜田真尚
前浜・香南中三年

おとしよりの問題をとりまく問題は、おとなの世界の大きな課題となっています。
この作品は、おとしよりの目をまなこに、小中学生から募集した作文のなかから、特選に選ばれたものです。(書きは編集部注)

てまきまきとうかがわれる。もう七十を越えた人間と思われないくらい仕事での動作は、機械的で、且(かつ)着実だ。現在、県内全部の高知スーパーチェーンで売られている「落雁(らくがん)」を作っている。大きな箱詰めに



植田・古谷栄幸

対談



大篠女学院の再建は

大篠女学院は、焼失してから、もう半年になります。間借り生活で、大変不便をしていますが、再建はいつになりますか。

前浜・浜田三紀
(学生)

お答えします

女学院は本年当初に焼失した位置に再建の予定で計画していましたが、ところが、市民体育館、中央公民館との駐車場の関連もあり、女

学院としての性格からもあまり遠隔地への建設は好ましいことではなく、適当な建設用地を物色していました。



焼け跡から備機などを整理する生徒たち(前方は焼けた女学院)

幸い、市の開発公社によって市民体育館の南側に用地の購入がされましたので、市当局とも話し

親子クイズ⑬

ご家族で話し合ってください。今月号の広報にてしています。

- ▼もんだい
①有線の公社接続(有線から公社へ公社から有線へ)は、1日〇〇〇回あります。
②老後の生活について「不安を感じている」と答えた人は〇〇割です。
③一斉清掃の日は、9月〇〇日です。

▼しめきり・9月20日(水)▼おくりさき・南門市東崎、南門市役所内、広報委員会▼しょうひん・特賞 2,000円 1人、残念賞(記念品) 10人

★特賞に浜田真子さん(伊達野)

第12回の正解者発表

▼こたえ ①表紙写真「今月の顔」は、③保育所の幼児たちです。②少年の非行化の原因の一つは、親の無関心、④理解、放任主義だといわれます。③市庁舎は①2月25日に完成の予定です。

▼特賞 2,000円 浜田真子(伊達野) 残念賞 記念品 東条生子(植田) 富田三枝(中島) といりか(立川) 門田勝之(西山) 西田おさむ(岡豊町吉田) 土居啓(上市) 溝淵ゆき子(浜改田) 小石明穂子(国分) 伊藤淑(大浦) 岡上保(片山)



理想の老人



若人には、若人の進む道があり、老人には、老人の生きる道がある。それなのに、老人でありながら老人と呼ばれるのを、毛嫌いする老人のあるのは残念である。

俳聖芭蕉は、若くして「翁」と呼ばれて尊敬せられた。

元老、家老、老練、老大家などの言葉は、何れも老人を尊敬した言葉である。

老人は、自己を卑下することなく、老人としての誇りをもって、大道を闊歩すべきである。

そのためには、次の数カ条を心得ておく必要がある。

一、家庭に平和をもたらし老人たれ

家庭は、休養の港である。この大切な家庭に、波風が立っては、生きる目的はなくなる。

老人は、若人の発言には、善意をもって耳を傾け、その行動には、感謝の気持ちをもって接し

一家和楽の気風を培い、「日々これ好日」といった理想の家庭を築くべきである。

二、時代に生きる老人たれ

日々新たに発展するのが、現代の姿である。一日学ばなければ、一生、時代から取り残される。

時代とともに生きるには、死するまでが修行の時間、勉強の時間だと心得て、老境に入れば入るほど、日々これ修行の精進に徹すべきである。

三、趣味に生きる老人たれ

人生には、ゆとりが大切である。ゆとりのある生活には、広さがあり、深さがある。

そのためには、趣味豊かな人間にならねばならぬ。

何れにせよ、日々これ余裕の精神をもって趣味ある人生を歩かねばならない。

四、社会奉仕に生きる老人たれ

後免の日吉神社の境内で、時雑草を引く老翁を見受ける。能率はあがらないが、この奉仕の精神が尊いのである。社会奉仕は、これが、人生終

味豊かな人間にならねばならぬ。

何れにせよ、日々これ余裕の精神をもって趣味ある人生を歩かねばならない。

四、社会奉仕に生きる老人たれ

後免の日吉神社の境内で、時雑草を引く老翁を見受ける。能率はあがらないが、この奉仕の精神が尊いのである。社会奉仕は、これが、人生終

健康が第一条件であることは、およそ六〇歳が健康を生きがいの条件としているところからもわかります。それは、おとしより自身が自分の体験を通じて痛切に感じているからでしょう。

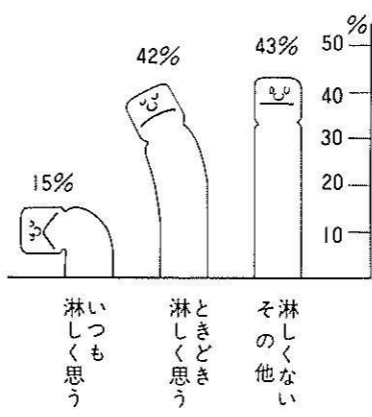
三大成人病といわれる脳卒中、がん、心臓病も対象年齢が低下してきたとはいっても、やはり中高年齢、とくに高令者に多くあります。医学が進んでも、やはり病気のおとしよりは多いものです。

県下の高令者世帯の人口一万余九千七百七人のうち、七千七百七十二人(四〇、七割)は、なんらかの病気をもっていることになっていきます。

また、寝たきりのおとしより(六十歳以上)の数は、二千四百九十二人。百人に二人は寝たきりの生活をしていることになりました。

病気の年数にしても、一、二年が三割、三、四年三割、七年以上が一九割もあります。年をとってからの健康、不健康は、老年以前の心がけ、注意により、老前の心で、壮年期とくに初期は、その分かれ目だといわれます。だから年がいったからの養生ではおそすぎ、若いときから始めなければならぬのが通説のようです。しかし

★ひとり暮らしのおとしよりの孤独感



昭和45年、厚生省調べ

後悔ばかりもしておけません。気軽に健康診断を受け、自分の健康状態をよく知り、早期治療することが大切です。

現在、七十五歳以上のおとしよりには、所得などの制限なしに、無料で受診できるようになっています。この制度も来年一月からは七十歳にまで引き下げられます。(ただし、七十歳から七十五歳までの人は、所得制限がありそうです。)

まいる、敬老の日の前後には、おとしよりの悲惨な自殺が報道されます。

老人の実態調査(昭和45年厚生省調べ)では、全国で高令者世帯

は、およそ百二十万世帯あり、その四七割の五十三万世帯が、全く一人ぼっちの独居世帯と推計されています。

また、一人暮らしのおとしよりの八〇割を女性が占めており、女子の平均寿命が男子より長いということと配偶者との死別が、およそ九〇割をしめる特性を表現しています。

そんななかで「いつも淋しく思う」「五割」ときどき淋しく思う四割と、およそ六〇割のおとしよりが淋しさを感じながら毎日をおくっています。

市には、一人さびしく生活をしている人が百三十人。寝たきりのおとしよりは二十人もいます。

市の老人クラブ連合会では、この総会で、こうしたひとりぐ

するものでも失敗は、ほとんどない。だから僕の口に入るお菓子は少ないわけだが、おぼあちやんが、時々、僕にとってくれてあることがある。もちろん上等のものだ。僕が「これどこがいかが?」と聞くと「余ったきとちよっちゃんかよえ」と言う。この前なんか「もつと下手な菓子工場に生まれたらよかったにねえ」と言った。

今までの所ではおじいちゃんかきびしいように聞えるが、そうでき

は、おじいちゃん時々、つりに連れていってくれる。遠く輪多や奈半利の方にも行ったことがあるようだ。おじいちゃんはいいうなぎをつりに行くが、僕は鮎(ふな)や鮠(はえ)をつりに行く。だいたいおじいちゃん、僕の釣った鮎を僕はおじいちゃんにつたうなぎを食べる。かばやきは僕の好物だ。所帯(しよたい)が別なので、めつたにいっしょに食事をするが、赤飯やたきこみなどをすると「食べろ、できた。」

当日は、血液センターの所長も見え、深く感謝されていた。

特に、私が感動したことは、献血中、組合長自ら陣頭指揮をとり地区民への呼びかけをしていたことである。



ありがとう

山本尚一

後免町・医師

献血をすることは、もちろん大切なことであるが、他の人たちに呼びかけをすることも、供血同様に必要なことであると思う。

市では、毎月献血を行なっているが、年間を通じて、二百人分あまりが不足しており、他から補給を

受けている。

献血のありがたさは、受けたいものでしか解らない。血液の必要さは、いつ、わが身にふりかかってくるか解らないのが現状である。

「受けるより与えるは幸なり」の言葉のように、健康であることは何より宝であり、献血はその宝の一部をわけあと思ふ。

心あたたかい協力をえて、よりいっそう献血運動に力を注いでいきたいと決意したものである。

合いのうえ、市の購入用地への建設計画がまとまりました。

このため、九月の市議会に新築の子算を計上して、議会の承認を得られれば、早速次の様式で建築にかかるとなっています。

構造・鉄骨造り平屋建て
(木造ロッジ型)

面積：二〇〇、二九平方メートル
学校教育課長 中屋更一郎

保険金のもらえない交通事故とは……

市民交通傷害保険に加入している事故にあつたとき、保険金が支払われないことがあります。それは、どんな場合ですか。

浜改田・神田 博 (会社員)

「課長対話」はハガキ、「ありがとう」は六百字、市民の声は六百字くらいでお願いします。

原稿には、住所、氏名、年齢、職業を忘れずに書いてください。採用の分には、賞金または記念品を送ります。

しめきりは毎月十日です。